

一級河川北上川水系 大沢川 上大沢ダムの効果(令和8年8月7日)【速報】

宮城県

○上大沢ダムでは、令和8年8月7日の大雨により、**流域平均の累計雨量が56mm、最大時間雨量では41mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画70m³/sに対し、**5.42m³/sを記録し、これは計画の7.7%に相当する量です。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の91.9%(4.98m³/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



上大沢ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	7日 15時 10分	終了	7日 15時 40分
・ダム流域累計雨量	56	mm	(7日 14時 ~ 7日 16時)	
・最大時間雨量	41	mm	(7日 14時 ~ 7日 15時)	
・ダムへの最大流入量	5.42	m ³ /s	(7日 15時 20分)	(10位/29洪水)
・最大流入時の放流量	0.44	m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	4.98	m ³ /s	(約 91.9 %)	

ダムの状況写真



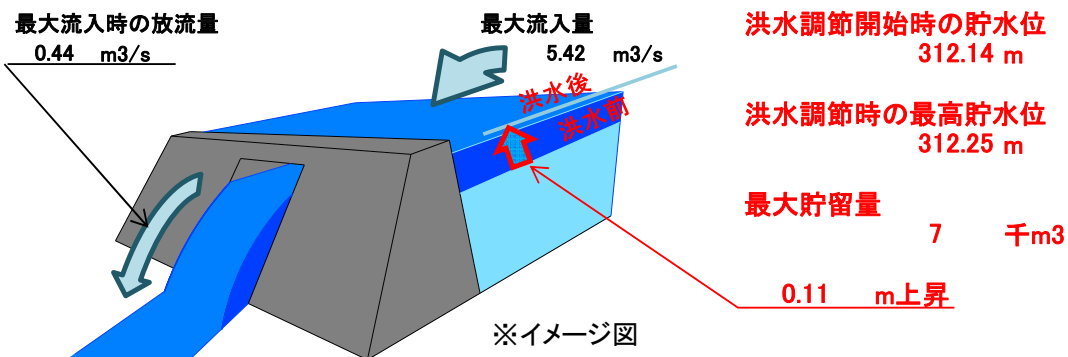
貯水位 312.13m
(8月3日8時40分)



貯水位 312.29m
(洪水後 8月7日17時30分)

上大沢ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 91.9% をダムに貯留しました。



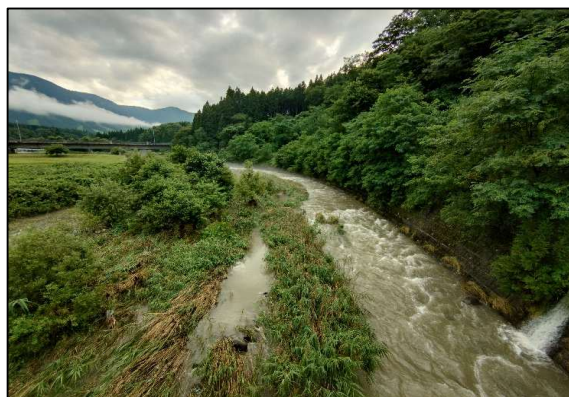
一級河川北上川水系 大沢川 上大沢ダムの効果(令和8年8月7日)【速報】

宮城県

○ダム下流の大沢川では、橋元基準点においてダムの効果について検証しております。

○今回の洪水調節等により、この橋元地点で、**水位を最大0.21m低減させる効果**があったものと推測されます。仮にダムが整備されていなかった場合、橋元地点での河川水位は0.58(TP.264.03)mと推測され、ダムの効果により河川が氾濫する危険が軽減されました。

下流河川の状況写真



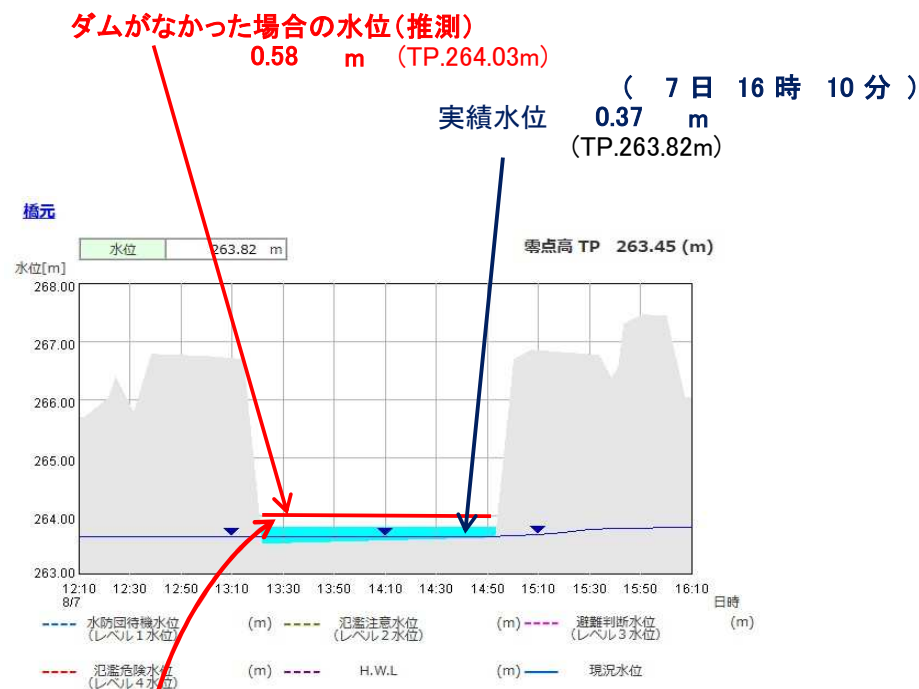
こむかい橋上流



こむかい橋下流

水位 0.33m 流量 12.33m³/s
橋元水位観測所(洪水後 8月7日 17時30分)

大沢川(橋元地点)の水位低減効果



ダムにより約0.21mの
水位低減効果を推測